

新年のごあいさつ

こころ

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健やかに令和7年の新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、市政運営に対し、深いご理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

昨年11月の市長選挙におきまして、市民の皆様からの厳粛な信託を賜り、引き続き、市政を担わせていただくこととなりました。都心に近く、しかも自然が残され、無限の可能性と希望にあふれた白岡市を、未来に向けて更に発展させるため、市民の皆様からの信頼と期待を背負い、『4つの約束』を基本方針として、市政運営に尽力してまいります。

白岡市長
藤井 栄一郎



▲新年のごあいさつ
動画はこちら
(1月1日公開予定)

～ 4つの約束 ～

「市民が安心・安全に暮らし、活力にあふれ、未来へと成長する白岡」とするための基本方針です。

①「住みやすい白岡のまち」を創る

都市基盤の整備として、「白岡宮代線、白岡駅東口線、白岡駅西口線」の早期完成に向けて取り組みます。また、「新白岡エリアマネジメントの推進」や「地域公共交通の充実強化」を図ることにより、新たなまちの在り方を構築します。



②「誰もが安心して暮らせる白岡」を創る

複雑多様化する福祉課題に対応するため、「福祉の重層的支援体制の整備」を図り、また、少子高齢化が進み、女性や高齢者の社会進出が進むなか、「子育て環境の充実」、「地域医療の充実」、「自己肯定感を高める学びの推進」、「魅力ある学校づくりの推進」など、誰もが安心して暮らせるようなまちづくりに取り組みます。

③「元気の出る農業・商工業の白岡」を創る

農業を持続可能なものとするため、「白岡の梨『白岡美人』のブランド力強化」、「農家の後継者育成と農業法人への支援」などに取り組みます。また、市の魅力を高めるため、「商店街における空き店舗対策の推進」、「魅力創出による交流人口の増加」など、商工業の振興に取り組みます。

④「豊かな暮らしと環境の白岡」を創る

誰一人として取り残さない「性の多様性を尊重した社会づくり」を推進し、環境面では「空き家対策の推進」、「地域新電力会社の設立」、「動物愛護、殺処分ゼロの推進」に取り組みます。



～ 白岡市 3大プロジェクト ～

「均衡ある発展で誰もが誇れる白岡」を実現するための「3大プロジェクト」です。

①大山地区

「白岡が誇る梨『白岡美人』と
企業立地で賑わいの大山へ」

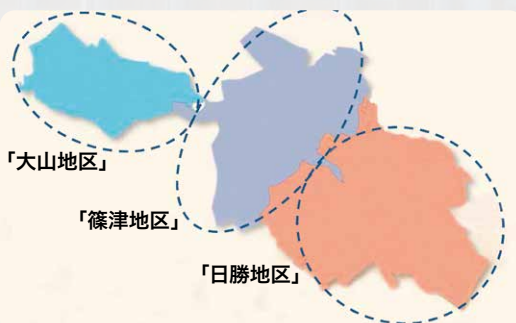
梨団地を更に拡大するとともに企業立地を促進するなど、バランスの取れた産業振興により大山地域の活性化を強力に進めます。



②篠津地区

「『イチゴノオカ』で篠津を
埼玉版スーパー・シティへ」

スマート農業を展開する世界最大級のいちご農園「イチゴノオカ」に合わせ、県と連携してコンパクトでレジリエントなまちの構築を目指す、埼玉版スーパー・シティプロジェクトを推進します。



③日勝地区

「菁莪を元気にする動脈『白岡宮代線』を東へ」

白岡駅東口から県道春日部菖蒲線まで開通見通しとなった道路を、更に宮代町との境まで延伸することで、菁莪地域活性化の基盤を整備します。



“結びに、

地方自治体を取り巻く環境は、年々厳しい状況となっております。市民の皆様におかれましても、近年の物価高騰により、生活が厳しくなっている状況であると推察いたします。

このことから、市民の命と暮らしを守る責任を果たすとともに、市民の皆様のニーズに誠意をもってお応えし、誰一人取り残さない持続可能でより良い社会を実現してまいりたいと、決意を新たにしております。

本年も市民の皆様のお力をお借りしながら、粉骨砕身の覚悟を持って市政運営に取り組んでまいります。

新しい年を迎え、市民の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のあいさつとさせていただきます。